



豊松協働支援センターだより ・ 結び



笑顔で暮らせる 持続可能な地域づくり



令和5年1月16日
豊松協働支援
センター発行
第64号



豊松協働支援センター
センター長 上 睦一



新年明けましておめでとございます。
皆様方には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症の終息は見えず、第8波を数えることになりました。協働支援センターの事業もコロナの影響で事業規模を縮小するしか無い事態となりました。しかし、「豊松納涼盆踊り」を100年後の未来へ伝承しようと有志による保存会を結成いただき「映像収録事業」を実施しました。お陰様で盆踊りのすべてを収録し次世代へ伝承可能な保存事業が完成しました。

本年も相変わらずご支援を賜りますようお願いいたしまして新年の挨拶いたします。

上豊松自治振興会

会長 石田金寛



新年を迎えお慶び申し上げます。
昨年はロシアのウクライナ侵攻などの影響により物価が高騰、シヨックな事件として安倍元首相襲撃、ミサイル発射による周辺国の脅威、円安など内外の影響が身近に感じられる1年でありました。

また、世界人口が80億人を突破する中、我が国では毎年60万人（島根県民相当）の人口が減少し、百年後には今の4割程度になると予測されています。さて、果たして日本の将来はどうなるのでしょうか。先を見通すことは困難ではありますが、先代からの継承を後生にどう残していけばよいのか、何ができるのか考えてみようと思います。新型コロナウイルスを克服し、多くの諸行事が復活できることを祈り「広報かみとよ」を通して自治活動をお伝えして参りますので、どうぞお楽しみください。

本年もご協力をよろしく願います。

下豊松自治振興会

会長 三原秀樹



新年明けましておめでとございます。
皆様におかれましてはすこやかに新春を迎えられた事と謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお慶び申し上げます。
新型コロナウイルス感染症拡大も今だに終息が見えてなく町内でも多くの感染者が出ています。下豊松振興会でもここ3年間は、多くの人の集まる行事はすべて中止となりました。コロナワクチン接種もすすんでいる一方で、皆様健康には十分注意してお過ごし下さい。

最後になりますが、この新しい年が皆様方によりよい年となりますように、心より祈念いたしまして、私からの年頭の挨拶とさせていただきます。

笹尾自治振興会

会長 坂井辰正



新年明けましておめでとございます。
皆様には、輝かしい新年をお迎えの事と、謹んでお慶び申し上げます。

コロナ禍の中でまる3年間振興会の行事が出来なかつた事を悔やんでおります。
また、平川様には、グラウンドゴルフ場の芝刈りを続けてもらい、いつでもできる様に整備してもらい、活用できなかった事を思うと平川様の労をねぎらい感謝の気持ちで一杯です。

一日も早いコロナの終息と平常な生活に戻れる事を願うばかりです。

振興会の今後の行事も皆様の協力により実施したいと思っておりますのでよろしくお慶び申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

有木自治振興会

会長 西本伸廣



新年明けましておめでとございます。
本年も皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

新型コロナウイルスを含む感染症対策には長期にわたり、前向きなご留意をいただいております。
さて、人口減少や少子高齢化は、深刻な地域課題となっておりますが、有木地区だけでなく豊松地区全体の課題解決を「豊松むらづくり計画」に基づき、協議・模索を重ねているところです。

自分たちの地域は、自分たちで知恵を出し合い、自分たちで盛り上げていくことが責務であり、格段のご理解とご支援をお願いいたします。

※※豊松地区むらづくり委員会の部会を開催しました。※※

◎地域福祉部・・・現在行われている高齢者への見守りや生活支援を確認し、課題等について意見交換を行いました。引き続き、こういった取り組みが必要か協働支援センターで何を取り組んだらいいか検討していきます。(11月28日)

◎生涯学習部・・・「豊松納涼盆踊り保存会」結成をし歌・踊りの事前収録、それを基に盆踊り大会を開催しました。そして「豊松盆唄」ドキュメンタリーとしてDVD化し各関係者に配布しました。(8月・11月)

◎観光・交流部・・・①豊松中心部の入り口ハウエルカムボードを作りたい***四日市商店街の看板の左横並びに設営。デザインは豊松小学校へ依頼 ②仁吾川発電所プロジェクト***ツネイシグリーンエナジー等の担当者と連携していく ③とよまつガイドブック作成***来期以降に話し合う。(12月20日)

◎Uターン促進・・・Uターン促進部として「空き家バンクの現状・課題」について勉強会を行いました。講師は橋本龍之さんをお願いし空き家バンクの利用状況や空き家バンクを活用している人の実態について教えていただきました。今後もUターン促進に関わる取り組みを続けます。(7月15日)



12月3日のハンドメイドフラワー教室では「クリスマスリース」を作りました。ドライフラワーの素敵なリースの完成です。



とよまつ保育所の幼児組が深安消防署安田出張所を社会見学しました。トマトガーデンへは路線バスに乗り料金は自分達で支払う体験をしました。(12月2日)



12月13日男の料理教室では「いも煮」・大根のピール漬け」・「しめあげ棒寿司」でした。「あじ」の小骨をはすしたり皮をはいたり大変な作業もありましたがとても美味しい寿司が出来上がり、いも煮・大根のピール漬けと一緒にいただきました。

順に「有木自治振興会」「下豊松自治振興会」「中筋班」の門松です。地域の方々の協力で清々しい新年を迎えることができました。



花アレンジメント教室では正月用に松竹梅・葉牡丹・千両等の生花を先生の見本を基に豪華に生けることができました。(12月26日)



今年も上豊松自治振興会のイルミネーションが11月末から1月末の2か月間夜10時まで点灯します。テーマは「不思議の国のアリス」です。物語に出てくるアリスとうさぎがとっても可愛くて今にも飛び出してきそうですね。

下記教室の参加者を

募集しています!!

どしどし応募してください。

「男の料理教室」を当初2月7日(火)に計画していましたが都合により2月14日(火)に変更になりました。

手作りみそ体験教室

～日本の大切な発酵食品味噌を手作りしましょう!～

日時 2023年2月4日(土) 13:30～17:00
 場所 寺谷(米山)集会所(松源楼の隣側)
 参加材料費 2,000円前後
 持参物 エプロン、三角巾、マスク
 講師 井上美代子さん
 「とよまつ米山みそ」を販売されています

参加人数 10人程度
 申込み 豊松協働支援センター ☎84-2226

お菓子作り教室

～チョコブラウニー(焼き菓子)を作って
バレンタインプレゼントにどうぞ!～

★日時 2月13日(月) 13:30～16:00
 ★場所 とよまつ総合センター(調理室)
 ★講師 大西 智子さん
 ★参加費 1,000円
 ★持参物 エプロン、三角巾、マスク、入れ物
 ★参加申込み 2/6までに豊松協働支援センターへ
 電話 84-2226

男の料理教室

メニュー: 細巻き(鉄火・カッパ・シンコ)、茶碗蒸し、天ぷら

★日時 2月14日(火) 9:30～12:30
 ★場所 とよまつ総合センター(調理室)
 ★講師 赤木 正彦さん
 ★参加費 1,000円
 ★持参物 エプロン・三角巾・マスク
 ★参加申込み 2/7まで豊松協働支援センターへ
 電話84-2226

ものづくり教室

～ステンドグラス風アート～

★日時 2月18日(土) 14:00～16:00
 ★場所 とよまつ総合センター(会議室)
 ★講師 若林 佐都子さん
 ★参加費 1,000円
 ★参加申込み 2/10まで豊松協働支援センターへ
 電話 84-2226

参加者募集中

2月の異名といえば「如月(きさらぎ)」が最も一般的です。如月(きさらぎ)の由来は、まだまだ寒さが厳しい時期のため更に衣を重ね着するという意味から「衣更着(きさらぎ)」になったという節が最も有力とされていますが、なぜ漢字の「如月」が使用されているかという、中国の2月の異名「如月(にょげつ)」が由来になっているようです。他にも「令月(れいげつ)」は何をするにもいい月素晴らしい月という意味があり新元号「令和」の由来ともなりました。旧暦で1月から3月が春とされ2月がその真中の月ということから「仲春(ちゅうしゅん)」「梅見月(うめみづき)」「雪消月(ゆきさえつき)」「木芽月(このめつき)」など、厳しい寒さの中にある小さな春を思い起こさせる言葉も多くあります。

●申込み・問い合わせは ● 720-1704 広島県神石郡神石高原町下豊松741番地
豊松協働支援センター【電話 0847(84)2226】



フェイスブック



ホームページ



豊松盆唄